

福島イノベーション・コースト構想の実現に向けて

廃炉、ロボット・ドローン、エネルギー・環境・リサイクル、農林水産業、医療関連、航空宇宙の各分野の具体化を進めるとともに、その実現に向けた産業集積や人材育成、交流人口の拡大、情報発信など多岐にわたる環境整備に取り組んでいます。



福島イノベーション・コースト構想及び福島イノベーション・コースト構想推進機構の経緯

- 2014年1月**
浜通り地域の新たな産業基盤の構築や広域的視点でのまちづくりを目指し、福島・国際研究産業都市（イノベーション・コースト）構想研究会を設置
- 2014年6月**
福島・国際研究産業都市（イノベーション・コースト）構想研究会報告書取りまとめ
- 2017年5月**
福島復興再生特別措置法改正法の成立、福島イノベーション・コースト構想及び分科会を法的に位置付け
- 2017年7月**
福島イノベーション・コースト構想推進機構（福島イノベ機構）設立

- 2019年4月**
福島イノベ機構 福島ロボットテストフィールドの指定管理を受託
- 2019年12月**
「福島イノベーション・コースト構想を基軸とした産業発展の青写真」を取りまとめ、構想を具体化（復興庁・経産省・県）
- 2020年4月**
福島イノベ機構 東日本大震災・原子力災害伝承館の指定管理を受託（9月開館）
- 2021年6月**
福島イノベ機構 ふくしま12市町村移住支援センターの運営委託を受託（7月開所）

福島国際研究教育機構（F-REI） Fukushima Institute for Research, Education and Innovation

F-REIは、福島をはじめ東北の復興を実現するとともに、日本の科学技術力・産業競争力の強化に貢献する、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」として、国が浪江町に設立した法人です（2023年4月設立）。今後、研究者の確保と施設整備が進められます。F-REIは、福島イノベーション・コースト構想を更に発展させる役割も期待されています。

F-REIが取り組む5分野の研究開発

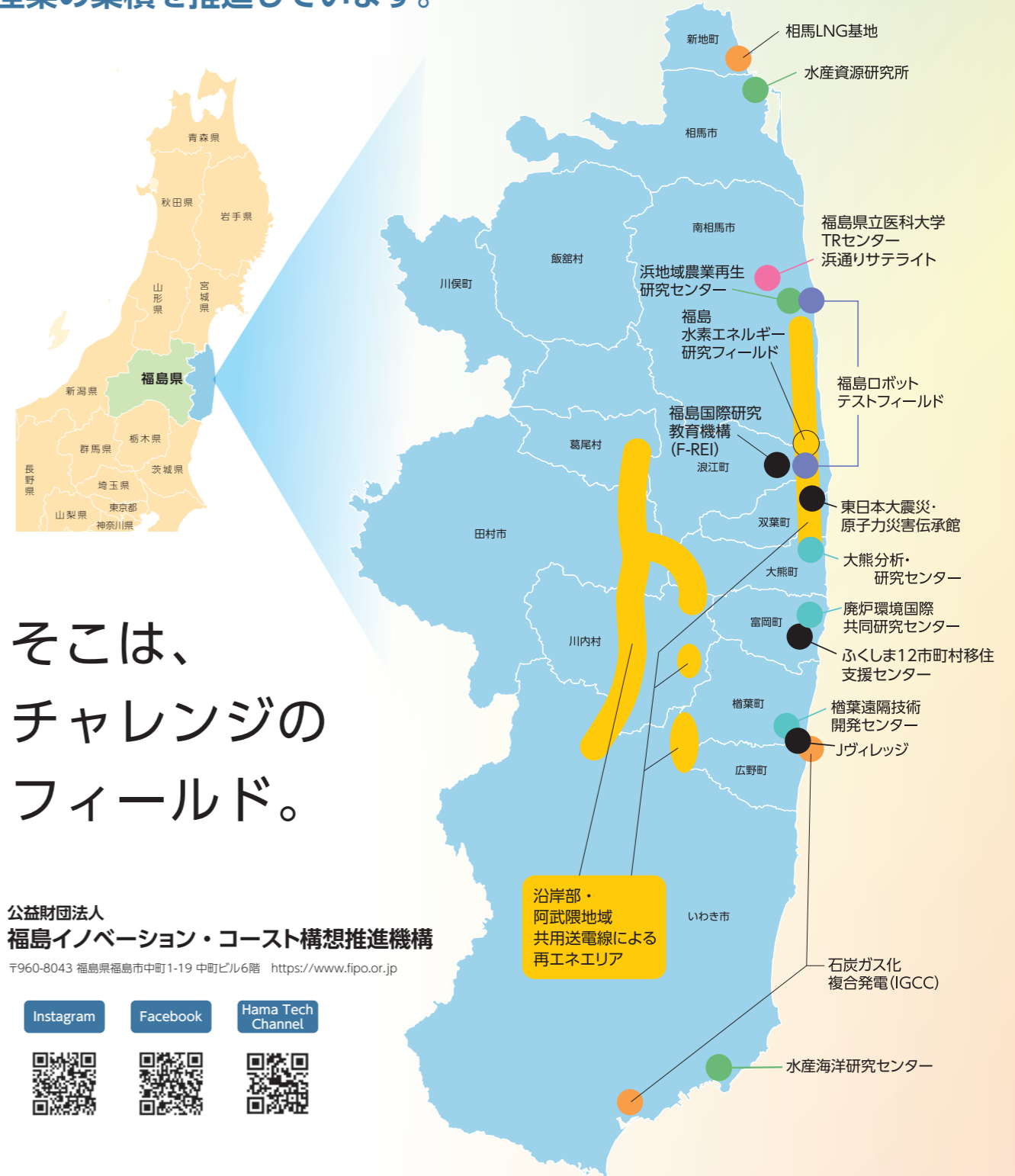
- ① ロボット
- ② 農林水産業
- ③ エネルギー
- ④ 放射線科学・創薬医療、放射線の産業利用
- ⑤ 原子力災害に関するデータや知見の集積・発信

福島から、イノベーションが始まる、加速する。

福島イノベーション・コースト構想

「福島イノベーション・コースト構想」とは、東日本大震災及び原子力災害によって失われた浜通り地域等の産業を回復するために、新たな産業基盤の構築を目指す国家プロジェクトです。

各分野の研究拠点を活用し、先端産業の集積を推進しています。



そこは、
チャレンジの
フィールド。

公益財団法人
福島イノベーション・コースト構想推進機構
〒960-8043 福島県福島市中町1-19 中町ビル6階 <https://www.fipo.or.jp>



沿岸部・阿武隈地域
共用送電線による
再エネエリア

福島イノベーション・コースト構想 主要プロジェクト

プロジェクト 1

国内外の英知を結集した
技術開発
廃炉



福島第一原子力発電所排気筒解体作業 (東京電力ホールディングス株)

浜通り地域等の復興に必要な不可欠な廃炉を進めるため、国内外の英知を結集し、研究開発と人材育成を進めるとともに、取組の効果を産業面にも波及させ、浜通り地域等に産業の集積を図ります。

プロジェクト 2

福島ロボットテストフィールドを中核に
ロボット産業を集積
ロボット・ドローン



帯式人機ver.2.0 (株式会社人機一体)

福島ロボットテストフィールドを始め、「浜通りロボット実証区域」では、災害対応や物流・インフラ点検等の分野で活用が期待されるロボットやドローンの研究開発・実証試験を積極的に誘致するとともに、ロボット産業の集積を進めています。

プロジェクト 3

先進的な再生可能エネルギー・リサイクル技術の確立へ
エネルギー・環境・リサイクル



福島水素エネルギー研究フィールド

再生可能エネルギーを核とした産業の育成・集積を図り、地域経済の復興・再生に取り組んでいます。水素エネルギーの活用、太陽光パネルや石炭灰等の先端的なリサイクル技術開発の取組等を推進しています。

プロジェクト 4

ICTやロボット技術等を活用した
農林水産業の再生
農林水産業



植物ワクチンの培養 (ベルグ福島株式会社)

農業をイノベ地域における成長産業と位置付け、スマート農業などを活用した新たな農業の展開、新たな雇用創出や他地域からの農業参入をサポートしています。

プロジェクト 5

技術開発支援を通じ
企業の販路を開拓
医療関連



ふくしま医療機器開発支援センターでの医療従事者に対するトレーニング

医療関連産業の育成・集積を図るとともに、企業等の新規参入を促進しています。

プロジェクト 6

次世代航空モビリティ、ロケットの開発や
関連企業の競争力強化
航空宇宙



気球からモデルロケット空中発射 (AstroX株式会社)

航空宇宙産業の育成・集積に向けて、参入する企業の支援や産業を担う人材育成に取り組んでいます。

実現に向けた取組 1

企業誘致と地域内外企業の
マッチングを推進
産業集積

浜通り地域等における新たな産業集積の実現と既存産業の復興再生に向けて、産業団地の整備や企業立地の促進を図るとともに、進出企業等と地元企業の交流、ビジネスマッチングを促進しています。



全国唯一の優遇制度や立地環境をPRするための企業立地セミナー、現地視察ツアーを実施



イノベ地域において、今後活躍が期待される若者や女性を対象としたビジネスアイデアコンテストを開催

実現に向けた取組 2

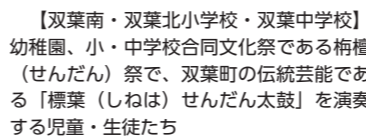
浜通り地域等の未来を担う若い力を育てる
教育・人材育成

大学等による教育研究活動の活性化に向けた取組を進めるとともに、小中学校、義務教育学校、高等学校等における企業や高等教育機関等と連携したキャリア教育を実施し、浜通り地域等の復興の核となる高い志を持った若い力を育成していきます。

小中学校・高校



【平工業高等学校】スクラッチ系のプログラミング言語を使ってドローンの自動操縦を学習する生徒たち



【双葉南・双葉北小学校・双葉中学校】幼稚園、小・中学校合同文化祭である梅檀(せんだん)祭で、双葉町の伝統芸能である「標葉(しねは)せんだん太鼓」を演奏する児童・生徒たち



実現に向けた取組 3

構想に共感する人々の輪を広げる
交流人口の拡大

イノベ地域外から企業や人材を呼び込み、構想や浜通り地域等に様々なかたちでかかわっていただくための交流人口・関係人口拡大に取り組んでいます。



首都圏等の人々と一緒に、イノベ地域の畑において農業体験と名産品の開発を実施 (MYSH合同会社)



12市町村と連携して移住情報(「知る」「働く」「起業する」等)の発信、体験ツアー等を実施する「ふくしま12市町村移住支援センター」

実現に向けた取組 4

震災と原子力災害の事実や教訓、
構想の認知度アップで参画を促進
情報発信

構想の認知度を向上させ、参画を促進するための様々な情報発信を行っています。



地震、津波、原発事故という複合災害の記録と教訓を収集・保存・研究し、展示や研修、語り部講話を通じて発信する「東日本大震災・原子力災害伝承館」



福島イノベ構想の進捗状況を知っていただき、今後の取組の方向性について共に考える場としてシンポジウムを年1回開催